

富山県感染症発生動向速報

(2025 年第 45 週分・11 月 3 日～11 月 9 日)

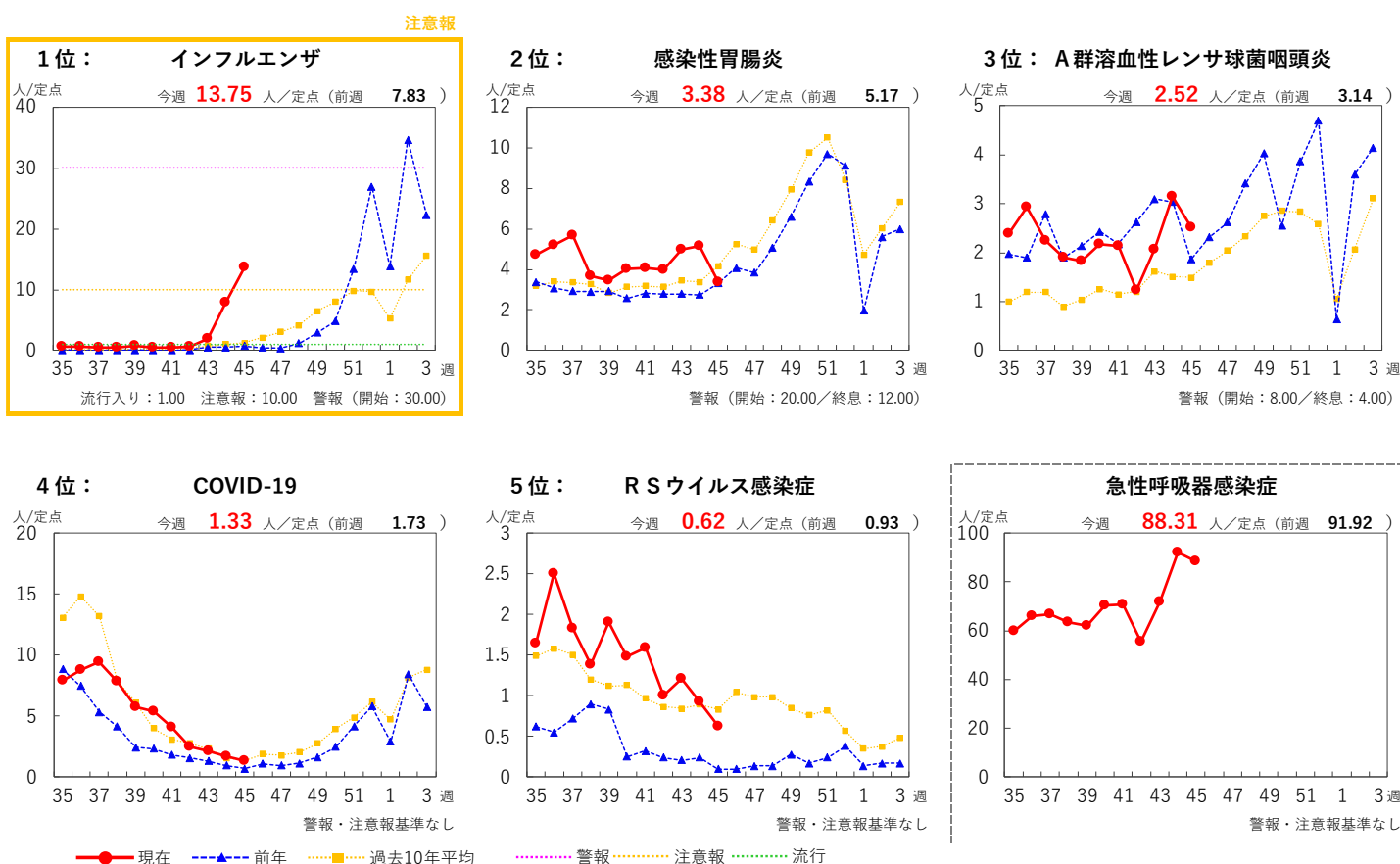
■今週の主な動向

○インフルエンザの患者報告数が注意報レベルの基準を超えました。

県内の患者報告数は今週 13.75 人/定点となり、注意報レベルの基準である 10.0 人/定点を超えました（[11 月 12 日報道発表](#)参照）。現在、患者は 15 歳未満の小児が中心ですが、今後成人への感染拡大も懸念されます。感染予防及び感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけ、速やかにインフルエンザワクチンの接種を検討しましょう（今週のインフォメーション参照）。

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 5 疾患 + 急性呼吸器感染症（第 45 週・11/3～11/9）



厚生センター（保健所）管内別、直近の推移：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

二類感染症 結核 3 件（①20 歳代、男性 ②80 歳代、男性 ③90 歳代、男性）

四類感染症 レジオネラ症 1 件（90 歳代、女性、肺炎型）

五類感染症 百日咳 2 件（①10 歳未満、女性 ②30 歳代、男性）





早くも注意報レベル！ インフルエンザ

《 インフォメーション 》

●インフルエンザ

インフルエンザは季節性があり、例年冬季から春季にかけて流行します。流行時期に合わせ、毎年第 36 週（8 月末～9 月初旬）から翌年の第 35 週までの 1 年間をインフルエンザシーズンとして情報提供が行われています。

全国のインフルエンザ患者報告数は、第 39 週に流行入りの目安である 1.0 人/定点を超えました。その後、第 44 週に 14.90 人/定点となり、注意報レベルの基準である 10.0 人/定点を超えました（図、赤点線）。

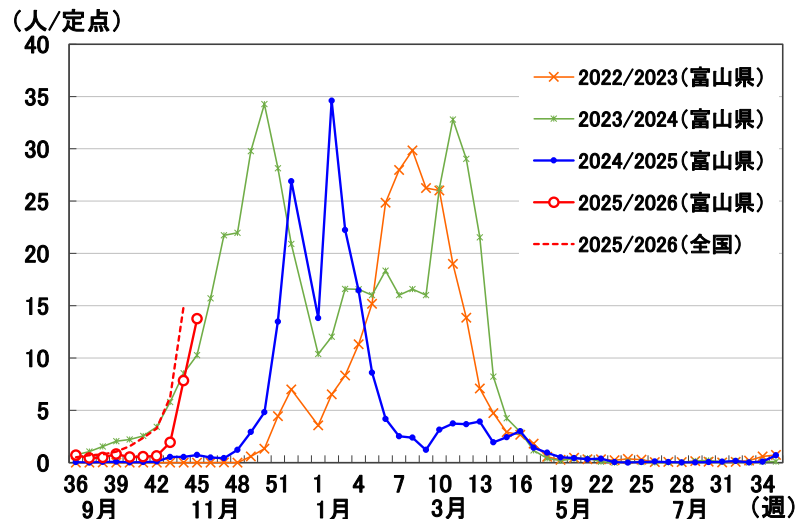
富山県では第 43 週に流行入りして以降、患者報告数が急増しています。今週は 13.75 人/定点となり、昨シーズンより 6 週間早く注意報レベルの基準を超えました（[11/12 報道発表](#)）

（図、赤実線）。定点医療機関における迅速診断キットによるウイルス検出状況は、A 型が主体となっています。患者の年齢は 15 歳未満の小児を中心として報告されています。また、今シーズンのインフルエンザ様症状による学級閉鎖等の報告数は、11 月 11 日時点で 44 件（幼稚園 1、小学校 29、中学校 11、高等学校 3）となっています（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。今後、小児だけでなく成人への感染拡大も懸念されます。

インフルエンザの主な感染経路は飛沫、接触感染です。感染対策として、手洗い、マスクの着用を含む咳エチケット、適切な換気の実施が重要です。また、発熱や咳等の症状がある場合は無理をせず、登園や通学、出勤を控えるようにしましょう。

インフルエンザワクチンはインフルエンザの発症をある程度予防し、重症化を防ぐ効果があります。65 歳以上の方や 60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重度の障害を有する方は、市町村が実施する「定期予防接種」の対象者となり、接種費用の一部が助成されます。また、未就学児、小中学生は各市町村からの助成があり、市町村によっては、高校生や妊婦も助成の対象となります。制度の内容等については、お住まいの市町村の HP 等をご参照ください。ワクチンは効果の発現まで 2 週間程度かかるため、速やかにインフルエンザワクチンの接種を検討しましょう。

インフルエンザ患者報告数の推移（全国・富山県）



○感染症発生動向調査報告状況（2025年第45週 2025年11月3日～2025年11月9日）

分類		疾患	今週報告分（第45週）						累積報告数（2025年第1週（2024年12月30日）～）						
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核					3	3	6	2	18	13	43	82	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					3	3	5	1	11	7	29	53	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症							2	1	7	3	4	17	
	四類感染症	E型肝炎									5		1	6	
		A型肝炎									1	1		3	
		重症熱性血小板減少症候群（SFTS）										1		1	
		デング熱										1		1	
		レジオネラ症					1	1	1	1	1	3	3	17	25
	五類感染症	アメーバ赤痢										1		2	3
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症										4		5	9
		急性脳炎										1	1	1	3
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1		3		9	13	
		後天性免疫不全症候群（H I V感染症を含む）											1	1	
		ジアルジア症											1		1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症							2		1	3	4	10	
		侵襲性肺炎球菌感染症							5		8	4	19	36	
		水痘（入院例）							1		1			2	
		梅毒							5	1	8	4	29	47	
	百日咳		1			1	2	29	143	147	44	276	639		
	風しん											1		1	
急性呼吸器感染症（ARI）定点（48定点）	急性呼吸器感染症（※1）	526	371	1,399	316	1,627	4,239	9,249	8,329	31,644	7,617	39,543	96,382		
		75.14	74.20	107.62	45.14	101.69	88.31								
	インフルエンザ	77	34	232	44	273	660	1,049	937	2,151	1,063	2,467	7,667		
		11.00	6.80	17.85	6.29	17.06	13.75								
	COVID-19	21	3	12	12	16	64	1,642	689	1,891	1,440	1,783	7,445		
小児科定点（29定点）	R Sウイルス感染症	4		10		4	18	68	58	347	58	396	927		
		1.00	0.60	0.92	1.71	1.00	1.33								
	咽頭結膜熱	2		3	2	3	10	79	43	317	6	109	554		
		0.50		0.38	0.50	0.30	0.34								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	3	39	1	26	73	163	261	1,656	211	2,265	4,556		
		1.00	1.00	4.88	0.25	2.60	2.52								
	感染性胃腸炎	30	14	9		45	98	1,203	720	1,520	549	4,862	8,854		
		7.50	4.67	1.13		4.50	3.38								
	水痘			4		2	6	10	92	63	26	301	492		
				0.50		0.20	0.21								
	手足口病							4	8	60	17	70	159		
	伝染性紅斑	2		3	5	3	13	140	328	773	160	1,234	2,635		
		0.50		0.38	1.25	0.30	0.45								
	突発性発しん		2		1	4	7	12	27	124	33	155	351		
			0.67		0.25	0.40	0.24								
	ヘルパンギーナ	1				3	4	30	54	290	62	226	662		
		0.25				0.30	0.14								
	流行性耳下腺炎			1		1	2	3	12	8	9	28	60		
			0.13		0.10	0.07									
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎									5	95		100		
	流行性角結膜炎	1		1		2	8	19	30	26	3	86			
	1.00		0.50		0.29										
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎										1	1	2		
	無菌性髄膜炎										1	1	2		
	マイコプラズマ肺炎			2		1	3	27	9	39	35	14	124		
				2.00		1.00	0.60								
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									5			5		
	入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）			2	1	3	6			4	2	7	13	
	COVID-19による入院患者	4			2	2	8	127	112	100	152	304	795		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週（9/1～）の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

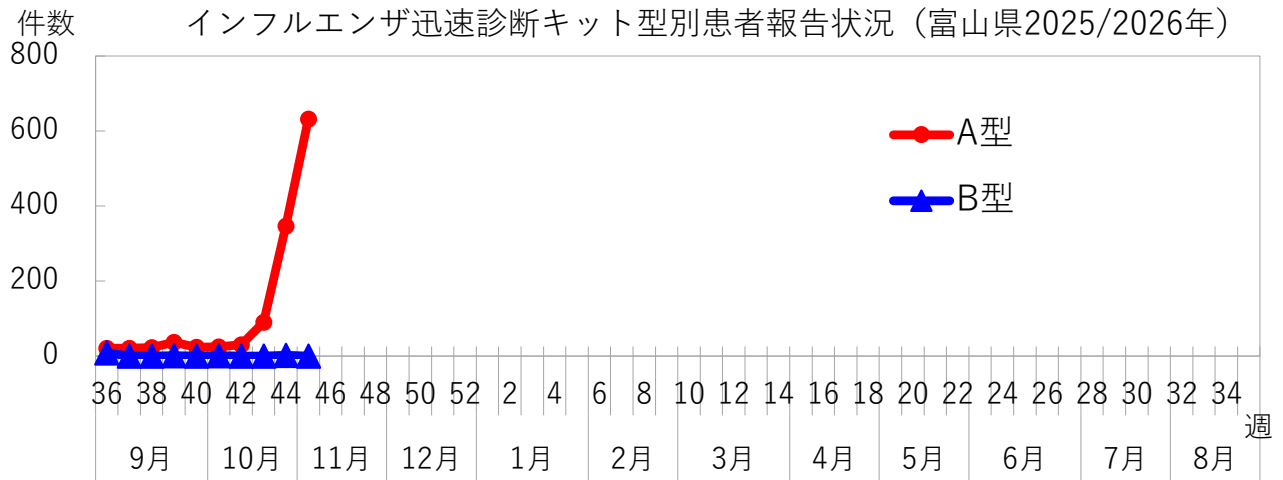
現在、下の表によると、A型が95.8%となっています。

第45週（11/3～11/9）：富山県 13.75人/定点（単位：件）

厚生センター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	6 / 7	75	0	2	77
中部	5 / 5	30	0	4	34
高岡	11 / 13	220	0	12	232
砺波	7 / 7	44	0	0	44
富山市	15 / 16	263	0	10	273
富山県	44 / 48※1	632	0	28	660
富山県累計（2025年36週～）		1,250	13	63	1,326

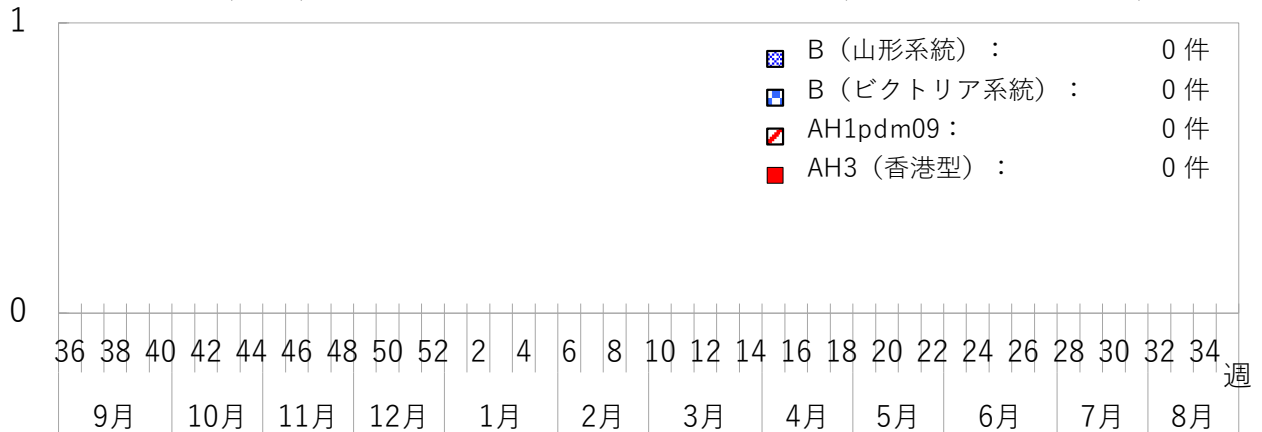
※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が44か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



件数

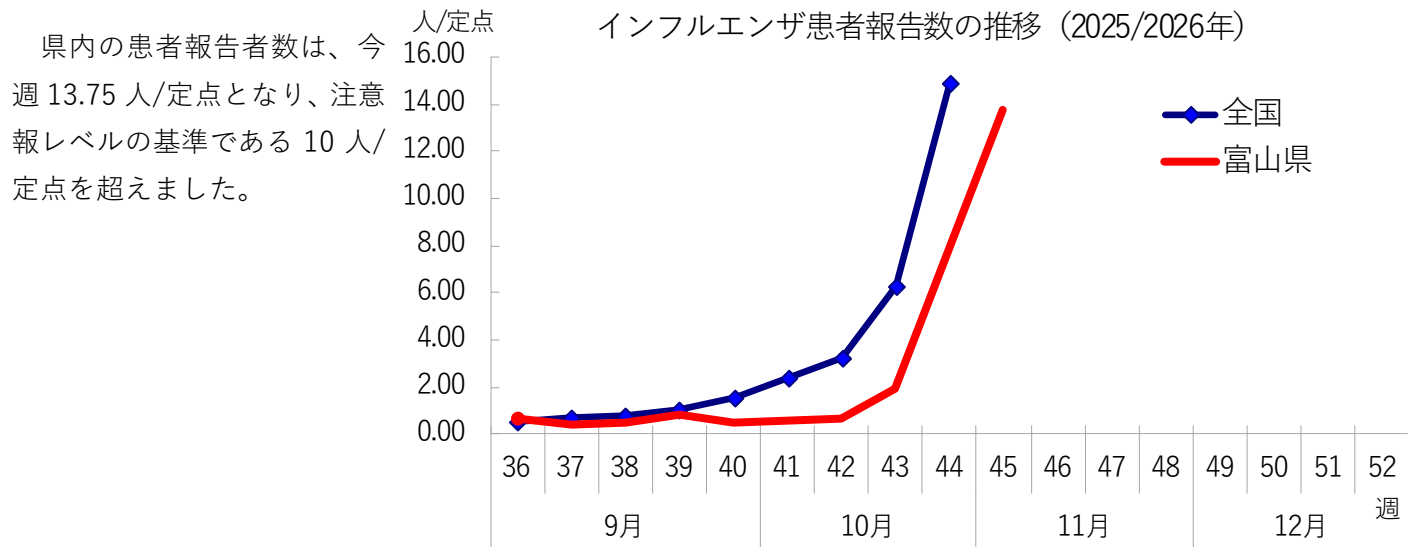
（参考）インフルエンザウイルス検出状況（富山県2025/2026年）



インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第 45 週（11/3～11/9）

富山県 13.75 人/定点 [新川（11.00）、中部（6.80）、高岡（17.85）、砺波（6.29）、富山市（17.06）]

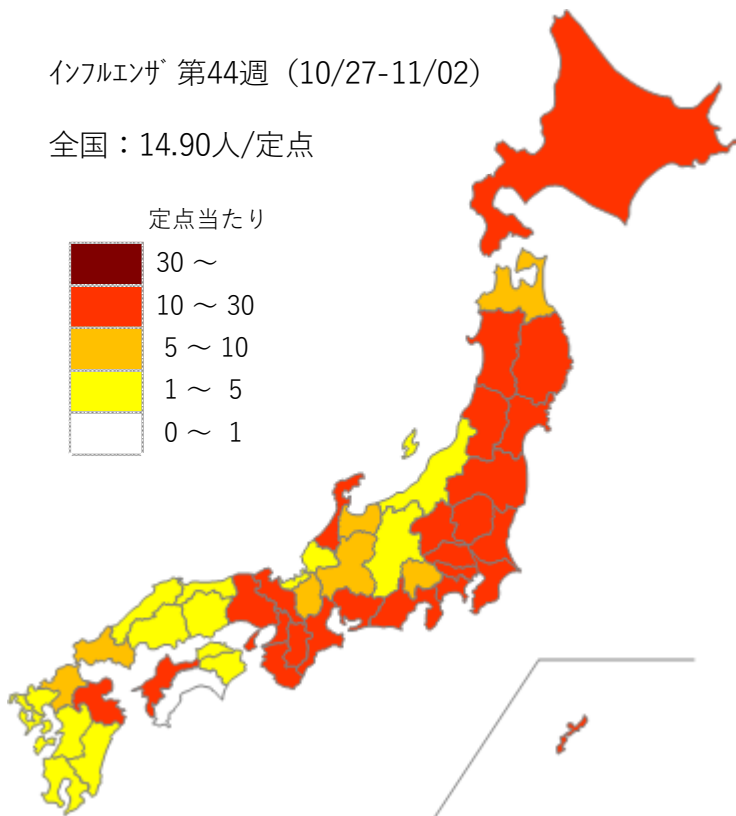
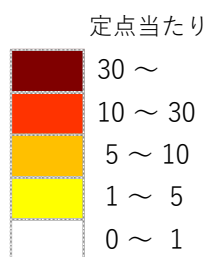


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 44 週（10/27～11/2）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 14.90 人となり、前週の 6.29 人より増加しました。47 都道府県すべてで前週より増加しています。

インフルエンザ 第44週（10/27-11/02）

全国：14.90人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	24.99 ↑	滋賀県	6.47 ↑
青森県	6.69 ↑	京都府	12.73 ↑
岩手県	17.67 ↑	大阪府	13.33 ↑
宮城県	28.58 ↑	兵庫県	15.27 ↑
秋田県	15.40 ↑	奈良県	10.40 ↑
山形県	15.31 ↑	和歌山県	10.69 ↑
福島県	15.98 ↑	鳥取県	1.10 ↑
茨城県	14.94 ↑	島根県	4.75 ↑
栃木県	13.81 ↑	岡山県	4.52 ↑
群馬県	12.27 ↑	広島県	3.70 ↑
埼玉県	27.91 ↑	山口県	8.94 ↑
千葉県	25.04 ↑	徳島県	2.32 ↑
東京都	23.69 ↑	香川県	3.43 ↑
神奈川県	28.47 ↑	愛媛県	12.78 ↑
新潟県	4.15 ↑	高知県	0.92 ↑
富山県	7.83 ↑	福岡県	8.47 ↑
石川県	10.38 ↑	佐賀県	3.92 ↑
福井県	4.56 ↑	長崎県	3.53 ↑
山梨県	5.57 ↑	熊本県	4.36 ↑
長野県	3.70 ↑	大分県	12.81 ↑
岐阜県	7.00 ↑	宮崎県	2.18 ↑
静岡県	10.40 ↑	鹿児島県	3.18 ↑
愛知県	11.50 ↑	沖縄県	23.80 ↑
三重県	12.34 ↑	全国	14.90 ↑



○感染症発生動向調査報告状況（2025年10月分）

五類感染症 定点把握 月報対象疾患 (上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数)		10月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
STD定点 (10定点)	性器クラミジア感染症			5		5	10	3	1	21		62	87
				1.67		1.25	1.00						
	性器ヘルペスウイルス感染症		3			7	10		11	5		47	63
			3.00			1.75	1.00						
	尖圭コンジローマ					2	2		2	2	5	16	25
						0.50	0.20						
	淋菌感染症							1		3		11	15
基幹定点 (5定点)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	1	3	3	2	10	13	11	28	16	42	110
		1.00	1.00	3.00	3.00	2.00	2.00						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							1				1	2

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。